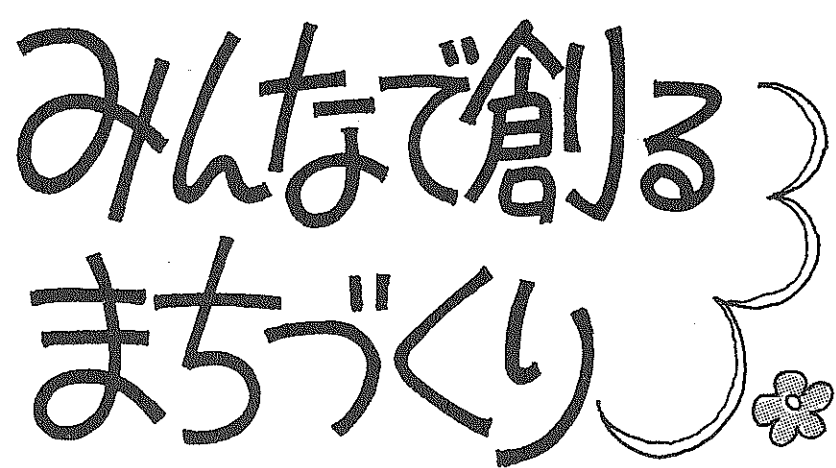


市内で購入されるたばこは、その売上げの一部が地元へ還元され、まちづくりに生かされています。たばこはぜひ市内でお求めください。

あなたの税でのぞみあふれるふるさとづくり

月日(曜日)	時 間	会 場
10月5日(木)	13:00～16:00	文化センター2階第1会議室
10月19日(木)	〃	〃
11月2日(木)	〃	〃
11月8日(木)	9:30～11:30	橋 本 公 民 館
	13:30～16:00	男 山 公 民 館
11月9日(木)	9:30～11:30	内 里 公 会 堂
	13:30～16:00	南 ケ 丘 隣 保 館
11月10日(木)	13:30～16:00	市役所1階第2会議室
11月11日(金)	10:00～15:00	文化センター3階第2講習室
11月16日(木)	13:00～16:00	文化センター2階第1会議室

歲出

区 分	62 年 度		61 年 度		増 減	
	決 算 額	構 成 率	決 算 額	構 成 率	金 額	前年度対比
議 会 費	千円 175,385	% 0.9	千円 171,176	% 0.8	千円 4,209	% 2.5
総 務 費	2,759,769	14.2	2,564,811	12.5	194,958	7.6
民 生 費	3,878,867	20.0	3,726,144	18.1	152,723	4.1
衛 生 費	1,166,179	6.0	1,162,549	5.6	3,630	0.3
労 働 費	33,031	0.2	428,474	2.1	△ 395,443	△92.3
農林水産業費	248,829	1.3	220,858	1.1	27,971	12.7
商 工 費	118,807	0.6	116,662	0.6	2,145	1.8
土 木 費	4,280,395	22.0	6,389,278	31.0	△ 2,108,883	△33.0
消 防 費	411,197	2.1	428,076	2.1	△ 16,879	△ 3.9
教 育 費	3,060,280	15.7	2,619,578	12.7	440,702	16.8
災害復旧費	0	0.0	4,506	0.0	△ 4,506	皆 減
公 債 費	3,306,873	17.0	2,752,427	13.4	554,446	20.1
予 備 費	—	—	—	—	—	—
計	19,439,612	100.0	20,584,539	100.0	△ 1,144,927	△ 5.6

[illegible]

支出済額は3303万1千円で、前年度に比べて、3億9844万3千円(92・3%)減少している。減少した主なものは男山勤労者体育施設整備費(男山レクリエーションセンター)

3億2,208万6千円、京都南部が協賛負担金3,522万1千円等である。

本年度の執行率は85.7%で不用額は5,491万円である。

支出諸額は2億4,882万9千円で、前年度に比べて、2億9,771万1千円(12.7%)増加した。

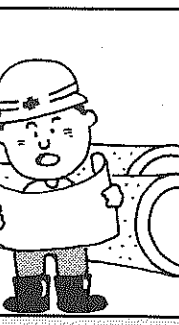
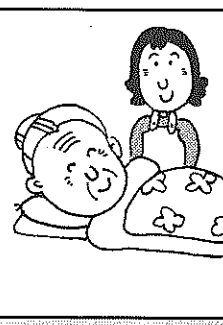
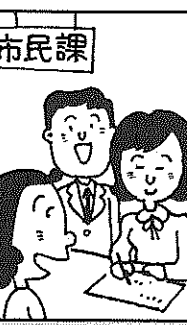
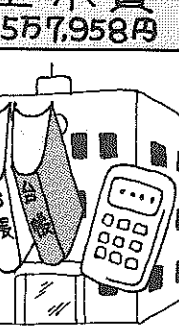
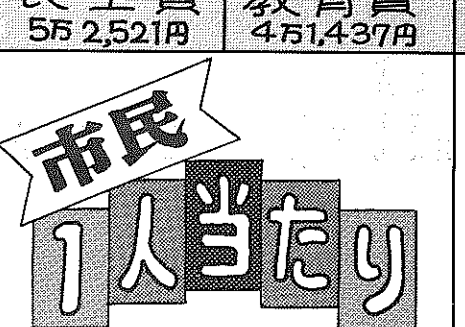
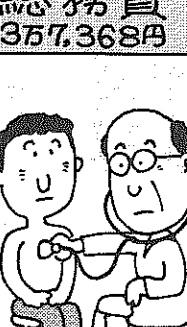
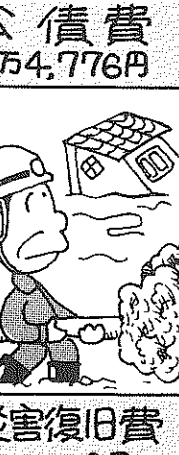
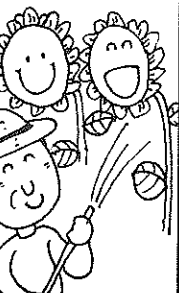
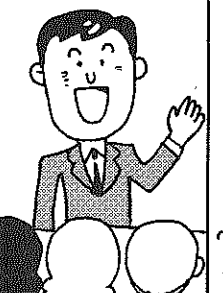
している。増加した主なものは南部農業振興組合補助金、26万円、ほ場整備促進費と養育補助144.6万円等であり、減少したものは、パイプハウス整備0.6万8千円、東公整営工事

内執行にむけて、より一層努力されることを希望する。

③ 消防費

支出額額は、億119万・
億68万1千円等である。
本年度の執行率は99・0%
不用額は3152万4千円で
る。不利用の主なものとは、公
施設設置運営委託料3522万



 土木費 557,958円	 民生費 552,521円	 教育費 451,437円	 市民課 総務費 357,368円
 公債費 54,776円	 表中の数字は市民1人当 りに使われたお金です		 衛生費 155,791円
 災害復旧費 0円	一般会計 1人当りに使われた お金は 26万3,220円 62年度歳出決算額 194億3,961万2千円 人口73,853人 (昭和63年3月末現在)		 消防費 5,568円
 労働費 447円	 商工費 1,610円	 議会費 2,375円	 農林水産業費 3,369円

第16回八幡市市民文化振興会は、第
後から3日までの2日間、市文化
センターで開催します。日ごろか
ら文化振興会の各部会が所屬し、
活動されている多くの団体やサ
ークルのみなさんが一堂に集
い、その成果を発表する。書
道・絵画・俳句・陶芸・手工芸
品などへの展示発表と、柳家・洋
琴、歌、おどりとなどの舞台発表が
行われます。詳細は、文化振興会
から10月末ごろに発行されるチラ
シをご覧ください。お問い合わせ
は事務局（☎983・1111内
線373）へ。

昭和62年度会計決算

八幡市監査委員
決算審査意見書

特別会計

本年度の特別会計の予算執行率は80.7%で、繰入金と繰出金の差額は76億4,699万円で、繰出金は78億6,333万円で、繰入金は2億1,634万円で、繰入金は繰出金に比べて2億1,634万円(2.5%)不足している。

住宅新築資金等特別会計

本年度の住宅新築資金等特別会計の予算執行率は80.7%で、繰入金と繰出金の差額は76億4,699万円で、繰出金は78億6,333万円で、繰入金は2億1,634万円で、繰入金は繰出金に比べて2億1,634万円(2.5%)不足している。

奨学金貸付事業特別会計

本年度の奨学金貸付事業特別会計の予算執行率は80.7%で、繰入金と繰出金の差額は76億4,699万円で、繰出金は78億6,333万円で、繰入金は2億1,634万円で、繰入金は繰出金に比べて2億1,634万円(2.5%)不足している。

老人医療特別会計

本年度の老人医療特別会計の予算執行率は80.7%で、繰入金と繰出金の差額は76億4,699万円で、繰出金は78億6,333万円で、繰入金は2億1,634万円で、繰入金は繰出金に比べて2億1,634万円(2.5%)不足している。

下水道事業特別会計

本年度の下水道事業特別会計の予算執行率は80.7%で、繰入金と繰出金の差額は76億4,699万円で、繰出金は78億6,333万円で、繰入金は2億1,634万円で、繰入金は繰出金に比べて2億1,634万円(2.5%)不足している。

国民健康保険特別会計

本年度の国民健康保険特別会計の予算執行率は80.7%で、繰入金と繰出金の差額は76億4,699万円で、繰出金は78億6,333万円で、繰入金は2億1,634万円で、繰入金は繰出金に比べて2億1,634万円(2.5%)不足している。

表6 特別会計事業会計別決算状況表

(単位:千円)

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引残額	一般会計からの繰入金
住宅新築資金等貸付事業特別会計	558,415	540,565	17,850	500
福祉住宅整備資金貸付事業特別会計	4,916	4,916	0	242
奨学金貸付事業特別会計	13,276	13,216	60	5,600
休日応急診療所	33,036	32,949	87	21,800
老人医療特別会計	2,202,837	2,189,038	13,799	102,732
下水道事業特別会計	2,532,199	2,531,144	1,055	479,200
国事業勘定	2,220,184	2,458,331	△238,147	17,500
診療所勘定	39,606	36,077	3,529	0
合計	7,604,469	7,806,236	△201,767	627,574

総括

本年度は、昭和62年度11月、市制施行以来10年都市の発展を遂げた。この10年間の間に、市域の拡大、人口の増加、産業の発展など、大きな変化があった。この変化に対応するため、本年度は、下水道事業、老人医療、奨学金貸付、住宅新築資金等貸付など、特別会計の整備を進めた。

水道事業特別会計

本年度は、水道事業特別会計の予算執行率は80.7%で、繰入金と繰出金の差額は76億4,699万円で、繰出金は78億6,333万円で、繰入金は2億1,634万円で、繰入金は繰出金に比べて2億1,634万円(2.5%)不足している。

表7 業務実績比較表

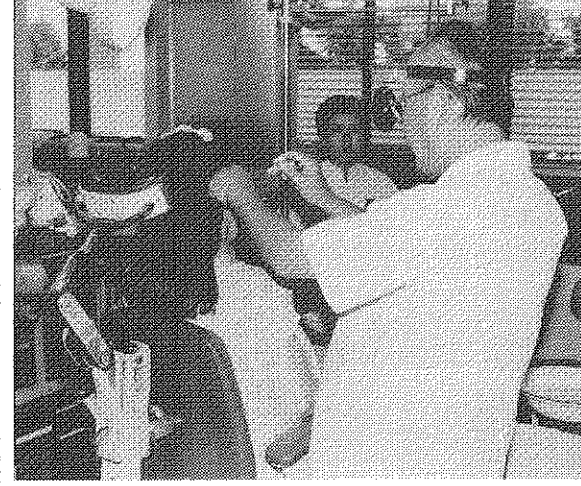
区分	62年度	61年度	比較増減	前年度対比%
人口(人)	73,853	73,256	597	100.8
給水人口(人)	72,900	72,484	416	100.6
普及率(%)	98.7	98.9	△0.2	99.8
給水戸数(戸)	22,609	22,398	211	100.9
取水水量(m ³)	7,729,956	7,612,036	117,920	101.5
市取水水量(m ³)	3,624,411	3,488,641	135,770	103.9
府営水受水量(m ³)	3,998,090	4,016,220	△18,130	99.5
京都市久御山町受水量(m ³)	107,455	107,175	280	100.3
給水量(m ³)	7,521,188	7,327,555	193,633	102.6
給水率(%)	97.3	96.3	1.0	101.0
有収水量(m ³)	6,961,432	6,777,180	184,252	102.7
有収率(%)	92.56	92.49	0.07	100.1
1m ² 当たり費用(円)	145.16	138.45	6.71	104.9
1m ² 当たり収益(円)	128.86	125.85	3.01	102.4
送配水管延長(m)	229,767	219,629	10,138	104.6

総括

本年度は、昭和62年度11月、市制施行以来10年都市の発展を遂げた。この10年間の間に、市域の拡大、人口の増加、産業の発展など、大きな変化があった。この変化に対応するため、本年度は、下水道事業、老人医療、奨学金貸付、住宅新築資金等貸付など、特別会計の整備を進めた。



快適な暮らしに欠かせない下水道の工事



眼科・耳鼻咽喉科の診療所は健康財政で運営

じゅうたん類は小さく切って

粗大ごみ処理施設からのお願い

そのままで出さないで

①カッターナイフで約60cm四方に切る

②4~5枚に分けて出す

大きさは座布団程度に

カッターナイフでよく切れます。大きさは、左の図のように座布団程度(約60cm四方)に切って、4~5枚に分けて出してください。

城南衛生管理組合

ご利用ください 行政相談

とき 10月21日(金) 午前10時~午後4時

ところ 男山公民館

健康を守る国保

ささえる保険税

国民健康保険(国保)に加入すると、世帯主は保険税を納めなくてはなりません。納められた保険税は、国などの補助金と合わせて、みなさんがお医者さんにかかったときの医療費などに支払われ、健康と国保を支える貴重な財源となっています。特別な事情もなく保険税を滞納していると、医療費が全額自己負担になってしまいます。

まちを知ろう会

文化財入参加者募集

とき 10月27日(木) 午前9時~午後4時40分(雨天決行)

集合 市役所4階会議室 参加費 25人(先着順)

申込方法 電話受付(☎ 983-1111 内線200秘書広報課)

見学先 市内の文化財・石清水八幡宮(重文)・松花堂跡(史蹟)・高良神社・航海記念塔(重文)・神心寺(重文)・上津屋橋(流れ橋)・伊佐家(重文)・たて穴式住居(南山小学校内)・松花堂庭園(史蹟)

参加費 1人 240円(必要費用の半額)を当日持参してください。

マイクロバスでまちの文化財を案内

